

## 蕨山山行報告 (2019年5月26日(日))

参加者(3名): 伊藤(L)、青柳、中島

行程: 7:50 飯能駅改札口 8:30=9:30 名郷集合 9:40 一道間違 10:00 再出発 10:20 林道終点 11:05 尾根 12:30 蕨山山頂(1,033m) 昼食 13:00-13:10 見晴台 15:50 金比羅神社跡 16:45 連慶橋 BS 16:56=17:44 飯能駅 17:55 車内解散

夏山トレーニング第3弾は15年位前に我が会で登ったことがあり、新緑がきれいで適度なトレーニングコースということで秩父にある「蕨山」とした。

本日は集合場所を間違えて、30分後のバスで追いかけることになってしまった。さらに名郷で全員合流後、道を間違えて反対方向に向かうというミスをしてしまった。途中で気が付いて戻ったが20分くらいかかり、合計で1時間近くロスしてしまった。

気を取り直して10時に再出発、今日は快晴で33度の夏日になるという予報であるが、舗装されていない林道は割と涼しい。20分ほどで林道は終わり、ここからは植林帯の急斜面の登りとなる。途中で2人組に追い越されたが、それ以外全く人がいない静かな山である。あまりのきつさに、久しぶりの登山に参加した1名が脚の痛みでペースが落ちてきた。

11時05分に尾根に登り着いて一休み、ここからは尾根歩きだが次から次へと急斜面が現れて楽にならない。それでも風があって涼しいのに助けられ、12時30分に蕨山山頂に到着した。周りを樹木に囲まれて平たい山頂で昼食、休憩で元気を取り戻し13時に出発した。

10分弱で見晴らしの良い「見晴らし台」と言われるピークに着いた。ここにも「蕨山」の大きくて立派な山頂標識があり、一般にはここが山頂とされているようだ。実は近くにもう一つ1,044mのピークがありこれが本当の山頂、というのでややこしい。この山頂は東北方面が開けて、秩父や奥日光の山が見えるのだが、今日は暑すぎて遠方が霞んでいる。

ここからはひたすら下山となりまずは急斜面を下るが、その後は比較的緩やかな道を時々現れるヤマツツジを楽しみながら歩く。やがて疲労が増してきて休憩時間が長くなり、金比羅神社跡に着いたのは15時50分になってしまった。さわらびの湯まで50分はかかるが、連慶橋というバス停まではコースタイム25分なので、こちらにコースを変更した。

16時に下山開始したが植林帯の中の急斜面であり踏み跡も薄い急斜面を一気に下って、16時25ごろ「鳥居観音」の三重塔の前に降り立った。山中のあちこちに、地球儀に乗った観音様や、巨大な三体の白い観音像などが建っている不思議な境内を抜けてもバス停までまだ遠かった。16時45分ごろバス停に着き、タイミングよく来た56分のバスに乗り飯能に向かう。遅くなったので温泉は中止し、反省会も割愛することにした。バスの中で爆睡したので東飯能で一人下りたのも気づかず、17時55分発の西武線車内で解散した。

今回はスタート時の道間違いや、下山が遅くなったことなど問題が多々あり、真摯に反省して今後に生かしたい。ただきつかったものの、静かで新緑がきれいな山であった。

(伊藤)

